



みやぎけんおおさきし

宮城県大崎市 移住情報誌



宮城県大崎市までの交通アクセス

JR

● 東京～古川

東北新幹線（東京駅～古川駅）

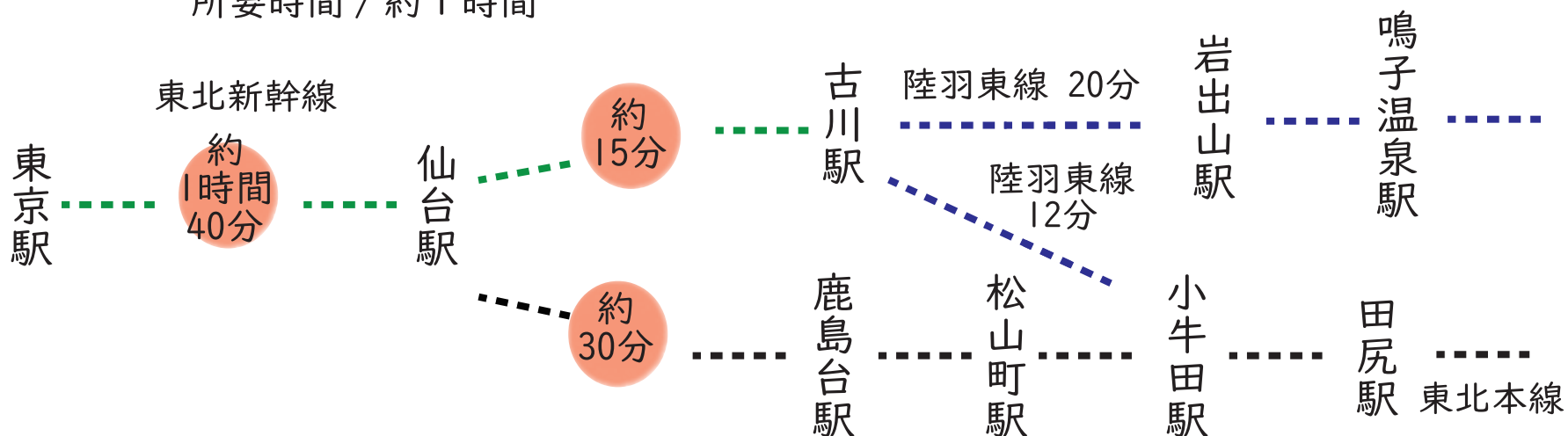
所要時間 / 約 2 時間（最短 105 分）

● 仙台 — 小牛田 — 古川

東北本線（仙台～小牛田）

陸羽東線（小牛田～古川～鳴子温泉）

所要時間 / 約 1 時間



宮城県大崎市ってどんなところ？

大崎市は東西80kmに長い地形が特徴。四季折々の自然やごはんにお野菜、日本酒なども推しです！



なるこおんせん
鳴子温泉
NARUKO ONSEN

山あい
冬は雪が多く
温泉が魅力です。

二地域居住をしている方の
情報をcheck!! (P5)

いわでやま
岩出山
IWADEYAMA

東北最大級の
道の駅があり、
移住者に人気

田園風景が広がる
“農のまち”
食材の宝庫をお楽し
みください

ニュースレターで
先輩移住者を
check!



ふるかわ
古川
FURUKAWA

生活・交通機関の要衝

たじり
田尻
TAJIRI

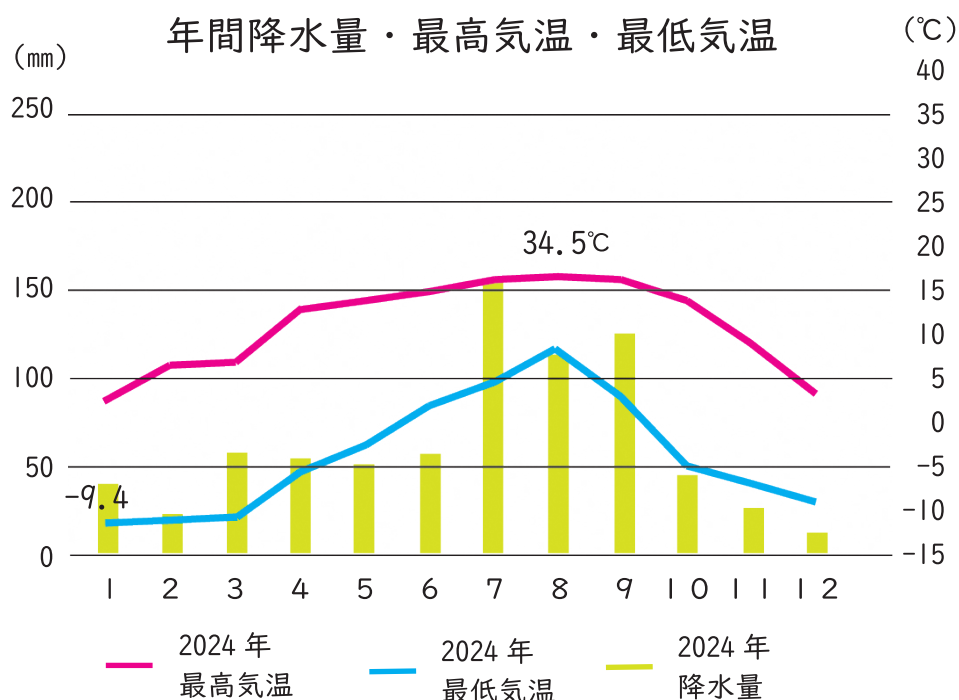
まつやま 一ノ蔵の銘酒と
松山 自然と歴史が息づく
MATSUYAMA

さんぼんぎ
三本木
SANBONGI

世界一の日本酒を
造る新澤酒造
アーティストが多く住む

かしまだい
鹿島台
KASHIMADAI

デリシャストマトと
にぎわいが続く
鹿島台互市



人口
R7年7月1日
(現在)

120,876人



総世帯数 48,893世帯
農業経営体数 4,021経営体

むすび
お米のささ結の里です

交通手段 二地域居住には欠かせない！



健康な体づくりに我々が活躍



畑から届く旬の野菜、川や海の新鮮な恵み。
今日はどんなメニューにしよう？と考えるだけでワクワク！
料理のアイデアがどんどん膨らんで、食卓には笑顔があふれます。

自分の時間をゆったり過ごししながら、家族と囲むごはんタイムのひとつは、かけがえのない宝物。
地域に伝わるご飯のお供も加われば、毎日がもっと元気に、もっと楽しく。

おいしにはん
いただきます



その気持ち、大切にしてみませんか？



「こんな暮らしがしてみたい」

移住へのステップ

移住のきっかけは人それぞれ。あなたにとっての“理想の暮らし”を大崎市で、出来るように。移住を実現するまでのステップをご紹介します。

Step1 「なぜ移住したいのか」



移住への第一歩は自分やご家族の気持ちと向き合う
「どんな時間を過ごしたい？」
「どんな暮らしをしたい？」
自分に問いかけながら、理想の未来を描いていきましょう。

Step2 相談してみよう



大崎ってどんな地域？地域の情報やお住まい、お仕事、暮らしに関する疑問・不安など、ささいなことでも【宮城おおさき移住支援センター CU:RUS】にお気軽にご相談ください。
お住まい / お仕事のご相談
コミュニティなどのつなぎ
移住者交流会の実施

支援金情報 \ 大崎市は若者世帯の移住を応援 /

大崎市では、若者世帯の移住を支援するために住宅新築・購入・リフォームにかかる費用の一部を補助しています。予算には限りがありますので気になる方はお早めにお問合せください。

- ▷ 住宅新築移住支援・購入移住支援
- ▷ 住宅購入に伴うリフォーム移住支援
- ▷ 三世代リフォーム支援

*条件等がありますので詳細はお問合せください。

その他にも

- ▷ 移住支援金（お問合せは政策課へ）



● 政策課 ●

● 建築住宅課 ●

その他の
移住に関する
支援情報はコチラ



● みやぎ移住・交流ガイド ●

ご希望に応じて、あなただけの移住オーダーメイド体験を
随時、開催いたします。希望のコースをお選びいただきま
すので、お気軽にご相談ください。「組み合わせ自由」で
お選びいただけます

行ってみたい



1
大崎市の
「農」を体験
コース



2
鳴子こども園と
わいわいキッズ大崎
見学コース



3
トコトン
移住相談コース
～「住」が充実～



知りたい

例【じぶん時間で働くワーク体験コース】

○1日目○

09:30 古川駅集合/オリエンテーション

移動

会場到着（鳴子温泉・岩出山）

現地で体験！！

リフレッシュ・余暇の楽しみ方をご提案

昼食（現地の人・スタッフなどの交流）

13:00 解散

○基本ルール○

お申込み

- 1 E-mail・LINEにてお申込みください
- 2 15分程度のオンライン面談（希望などを伺います）
- 3 内容の確認
- 4 当日（終了時にアンケートをお願いします）

人数：1名様～（要相談）

料金：飲食費・宿泊費・交通費は
お客様のご負担となります

日程：半日プラン

宮城おおさき移住支援センター CU:RUS

移住後の
交流会もあるよ

大崎の
移住を
ご紹介



空き家
バンク
ご紹介



Instagram



＜編集後記＞

普段は当たり前のように過ごしている大崎での暮らし。
でも冊子づくりを通して、改めて「いいまちだなあ」と感
じることがたくさんありました。

「こんな暮らしがしてみたい、その気持ち、大切にしま
しませんか？」というフレーズは、私たちの想いです。

そして、誌面のあちこちに描かれた野菜たちには、大崎
のおいしい農業を身近に感じてほしい、という願いを込め
ました。

この冊子をきっかけに、あなたの暮らしの中に少しでも
“大崎らしさ”を思い描いていただけたら嬉しいです。



〒989-6134 宮城県大崎市古川米倉字屋敷42-1
（特定非営利活動法人おおさき地域創造研究会内）

電話 0229-25-4493 / FAX 0229-25-5269

E-mail info@osaki-ijyu-support.jp

営業時間 9:00～17:00 / 定休日 土日祝

新規参入者にとって大きなチャンス！

「稼げる農業」が必要



☆ 農業での二地域居住のポイント（ご本人から） ☆

大崎市の農業委員会は、諸手続きのための会議が毎月行われており、相談の機会が比較的多いと感じます。地域の事情や声にも耳を傾けてもらえるので、新しく取り組みを始める人にとっても安心材料の一つになります。

また、農業で二地域居住を行う場合、法律上、年間半年以上その地域に居住する必要があることがポイントになります。



◀ 店舗の前で
この旗が目印です

▼ 鳴子の食材を活かした
ジェラートも



2022 年、二地域居住

東京 ⇄ 大崎

株式会社ユナイト（鳴子農園）

山口 慎一さん

【二地域居住のあゆみ】

22 年間東京で金融機関に勤務
野村證券（2001）
デロイト・トーマツ
ファイナンシャル
アドバイザー合同会社（2016）

転機☆三

2021 年 3 月
「家付き土地」購入

約 1 万坪の土地を
ネットでポチ！！

決意！

2022 年 6 月 農業への転身
2 地域生活 START

2023 年
「青年等就農計画」認定

悪戦苦闘！

2024 年 12 月 土地開拓
初めての草刈・重機運転

2 拠点目
「軸」

2024 年 10 月
「ジェラート屋」OPEN

鳴子
農園



やりたいことが
溢れる

2024 年 12 月
「キャンプ場」OPEN

二地域居住とは

都会と田舎、2つの場所を行き来しながら暮らすスタイル

都会

仕事や便利な生活



田舎

自然やゆったり時間

こんな人におすすめ

休日は自然でリフレッシュ
子育てに自然の環境を
老後はゆったりと

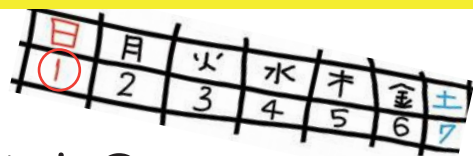
特 徴

都会と田舎の いいところ取り
新しい出会いや時間に
ゆとりが生まれる
引っ越しではなく
「行ったり来たり」

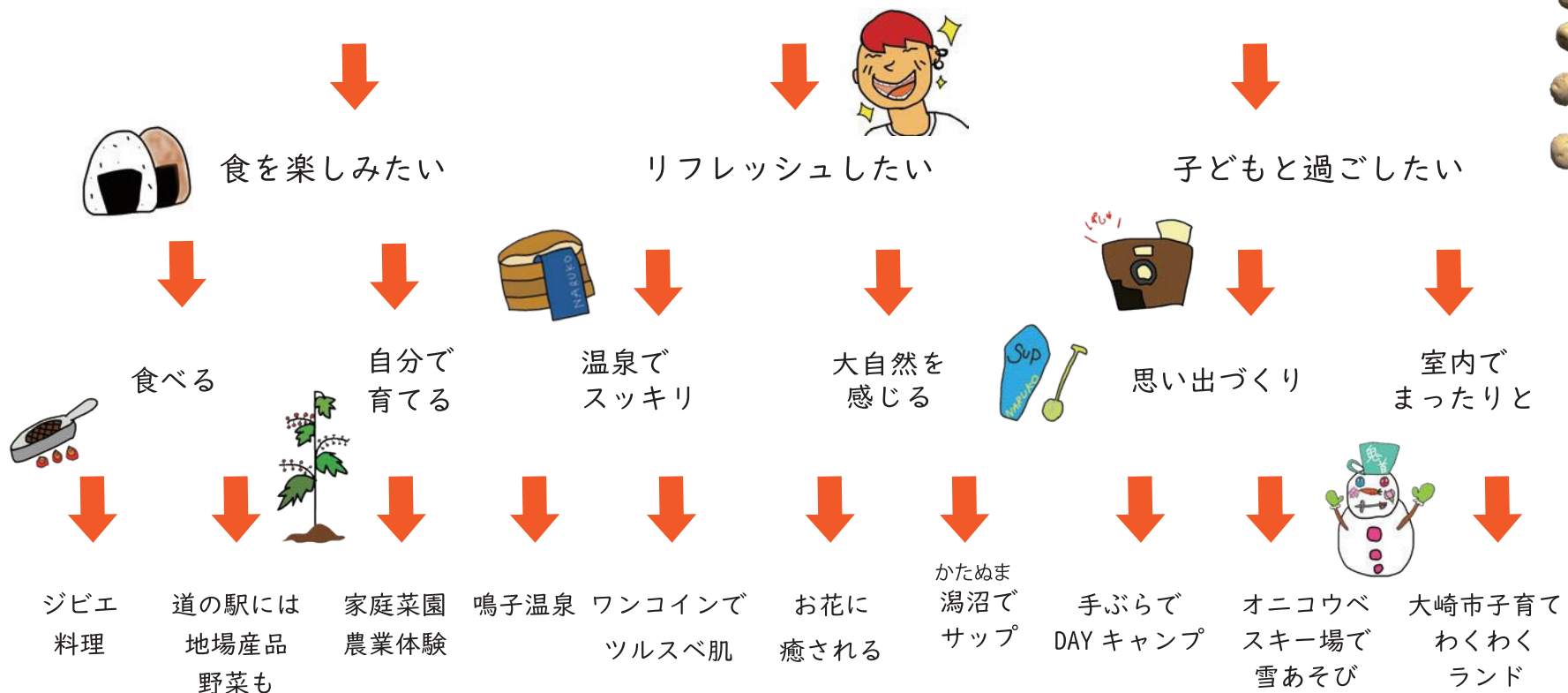


大崎を楽しむ診断

移住や二地域居住したら
何をしたいですか？



大崎での休日どう過ごす？



ひまわりの丘



カブトムシを発見



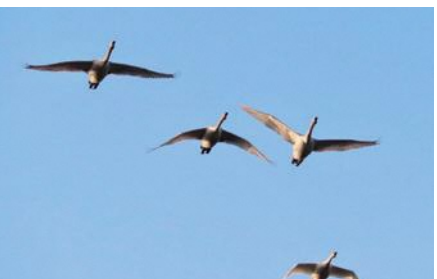
田植え後の田んぼ



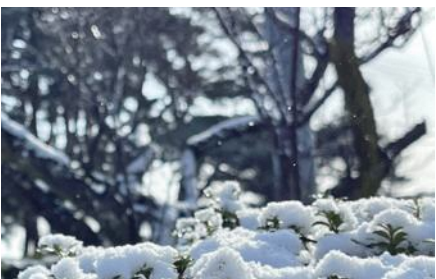
古川まつり



耕運機の体験



マガンの飛来



冬景色



ワンちゃんも喜ぶ雪



満開の桜



春は菜の花フェスティバルも



彼岸花が満開



家庭菜園で小玉スイカ



たけのこほりを体験



たくさんのサツマイモの収穫



6月頃の稲

季節と暮らす。土と話す。人と笑う。

仕事だけじゃない、住む場所だけでもない。

「どう生きるか」「どこで時間を過ごすか」の選択肢に、
宮城県大崎市からご提案です。

大崎市は、自然や、食文化、時間の使い方が豊かな場所。

東京から新幹線で約2時間。アクセス良好。

健康を作る暮らし、心を育てる暮らし。

“あなたらしい暮らし”を作りましょう。